

令和2年死亡災害発生状況(10月末現在)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	発生状況
1	那覇	墜落・転落	足場	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	1月下旬	30歳代	10～29	足場解体作業中、足場上から18m下の地上に墜落した。
2	沖縄	飛来・落下	金属材料	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	3月上旬	30歳代	10～29	鉄骨部材(重量約160kg)の溶接作業中、当該鉄骨部材の下敷きになったもの。
3	那覇	墜落・転落	移動式クレーン	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	3月下旬	50歳代	10～29	新築工事現場において、車両積載形トラッククレーンを用いて型枠資材の撤去作業中に、荷台から墜落したもの。
4	沖縄	感電	送配電線等	建築工事業 (その他の建築工事業)	5月初旬	20歳代	1～9	建物の改修工事に用いた足場の解体作業中に、足場の中を歩いていた高圧電線に接触し、感電した。
5	那覇	切れ・こすれ	手工具	一般飲食店	5月下旬	40歳代	1～9	客にカッターナイフで刺された。
6	名護	交通事故(道路)	トラック	その他の土木業	9月中旬	60歳代以上	1～9	トラックを走行中、道路左側の側溝へ脱輪し、右に急ハンドルを切り、ガードレールを突き破り、崖下へ転落した。
7	那覇	はさまれ・巻き込まれ	移動式クレーン	道路建設工事業	9月下旬	40歳代	10～29	橋梁上部より、ドラグショベルを積載型トラッククレーンを使用し、吊り上げ作業の際、バランスを崩してしまい、積載型トラッククレーンが斜めに傾いた際に車両と橋梁の高欄に挟まれた。

労働者死傷病報告による。統計情報は今後の調査により修正される場合があります。